

7. エクセル・ロンドン

<基本データ>

同センターは、サー・ロバート・マカルピン社 (Sir Robert McAlpine Ltd) によって建造され、2000年11月に開業。2008年5月にはアブダビ・ナショナル・エキシビションズ・カンパニー (Abu Dhabi National Exhibitions Company) に運営が譲渡された。2012年の五輪では柔道、卓球、ボクシング、フェンシング、テコンドー、レスリング、ウェイトリフティングの会場として供用された。



<エクセル・ロンドン>

調査目的

世界の主要都市では大型のコンベンション施設の新規建設ラッシュが続いている。東京の既存施設はそれらと比べるべくもないほどにキャパシティの面で後れを取っている。こうした背景から東京におけるMICE戦略の再構築の参考とするため訪問した。

調査結果

ヨーロッパを代表する国際展示場であり、施設活用に向け、企業イベントや学会などの誘致努力が、国内だけではなく、海外に向けても行われている。当日も、イスラム系イベントが盛大に行われていた。そして改めて規模の大きさに驚かされた。